

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和7年7月29日

「サーキュラーデザインリーディングモデル構築支援補助金」 及び「食のサーキュラーエコノミー技術導入支援補助金」の 採択事業者を決定しました

埼玉県は、資源の循環利用と県内産業の成長をともに推進し、環境と経済の両立を目指すサーキュラーエコノミー*の取組を支援しています。

このたび、サーキュラーエコノミー型ビジネスのリーディングモデル構築に向けた2つの補助金について、下記のとおり採択事業者を決定しました。

*サーキュラーエコノミー：生産活動や消費活動などのあらゆる段階で資源の効率的・循環的な利用を図る経済活動のこと

●サーキュラーデザインリーディングモデル構築支援補助金

1 採択事業者の実施事業概要

(五十音順)

事業者名	補助事業テーマ
株式会社エフテック	EV リュースバッテリーを活用した蓄電システムの開発と二次利用システムの構築
セキネシール工業株式会社	製紙工程で発生する汚泥スラッジのアップサイクルによる新商品開発
東和ケミカル株式会社	循環利用可能な再生プラスチック容器の開発
マレリ株式会社	自動車用内装部品の単一素材化と再生材・植物由来素材への転換

2 補助金の概要

名 称 サーキュラーデザインリーディングモデル構築支援補助金

対象事業 サーキュラーデザイン（資源の循環に配慮した設計）の考え方に基づき
県内企業又は連携体が行う製品の試作開発やビジネスモデルの構築等の事業

対 象 者 県内企業等

補助金額 上限 2,000 万円

補 助 率 3 分の 2 以内

採択件数 4 件

募集期間 令和7年4月4日(金曜日)～5月14日(水曜日)

●食のサーキュラーエコノミー技術導入支援補助金

1 採択事業者の実施事業概要

(五十音順)

事業者名	補助事業テーマ
ASTRA FOOD PLAN 株式会社	過熱蒸煎機による「ぐるりこ」生産受託事業の実装
株式会社協同商事	クラフトビール工場排水利用バイオガス発電の残渣を活用した循環型肥料提供技術導入
コーワプラス株式会社	農作物や食品の残渣を活用したバイオマス樹脂素材の開発及び製品化
タクマ電設	廃棄予定の地元産いちごのアップサイクル
株式会社ティービーエム	食関連施設が排出するブラウングリースの次世代燃料化技術の開発

2 補助金の概要

名 称 食のサーキュラーエコノミー技術導入支援補助金

対象事業 食品廃棄物等を活用した新製品・素材の開発やアップサイクル、バイオマス発電などに取り組むための新たな設備やシステムの導入等を行う事業

対 象 者 県内企業

補助金額 上限 2,000 万円

補 助 率 3 分の 2 以内（小規模企業者の場合は 4 分の 3 以内）

採択件数 5 件

募集期間 令和 7 年 4 月 4 日（金曜日）～5 月 14 日（水曜日）

■ 上記 2 つの補助金の詳細は下記の県ホームページをご覧ください

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0507/circular/hojyo.html>

●問合せ先

産業労働部 産業創造課 ものづくりイノベーション推進担当 山川、豊田

電話：048-830-3737

E-mail：a3760-10@pref.saitama.lg.jp